

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016年4月25日

おめでた宣言日	2015年 5月
年齢 (35) 歳	平成 (28) 年 (4) 月 結婚
私は (不妊症治療)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(?) 年 (?) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

先生の事を信じてすべておまかせしていました。
ストレスだけはためないように心がけていました。
人と比べず、人は人、自分は自分。ASKAに来た時点で
スタートできていたから自分には自分ペースがあると思いい人の事
言葉は耳にしなないようにしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

妊娠初期の流産が3度つづいた為受診する事になりました。
まずは血液検査で原因をさがし、血液がカタマリや多い(?)体質
だったのでバカリンで血液をカタマリにくする治療をする事になりました。
排卵後から生理がくるまではしくは妊娠すればバカリンそのおつづき。という
治療でした。

その他 (通院・治療費・家族など)

とにかく妊娠しなければ治療がするめらねばならなくてタイミングでの通院が
はじまりました。そのうちよく排卵しないようになり排卵誘発薬を何度か
おつづきでしたが、結局なにもしていない時に妊娠できたので治療はスタートし
バカリンそのおつづきでした。これでためば次は自己注射という事になっていまして
無事10週目で妊娠継続できたので転院となりました。

治療中の方へのアドバイス

不妊症はめずらしく対応してくれる病院も少ないので、中山先生に
お任せすれば大丈夫だと思っております。私はその後28週までバカリンを服用し
出産にいたりました。妊娠中「血流は大丈夫か?」とずっと不安でした。不妊症だと
特に不安は続くと思っております。先生を信じ、赤ちゃんを信じ、争う事がないので
(特にゆりかごといふ食事に気をとらばはとむすか(いびき...))はるべストレスははためかように
おこなって下さい。

スタッフへのご意見など

治療中は大変お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。
たくさんしてあげてくれたこと、安心していただける先生や優しいスタッフの方々には
ほんとうに助けられました。次があればまたよくお願い致します。
私の考えで申し訳ないのですが、無事出産にいたった時に書きたいと思っていたので
アクト、おそくおぼろげに書いておきました。現在、娘は無事3ヶ月、おくれおくれおつづき。